

## 審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針について

上下水道局

評価実施事業	末吉配水池耐震化事業
所管課	水道部水道計画課
<b>審 議 結 果</b>	
<p>評価結果及び事業をめぐる社会経済状況等を勘案し、平成25年度事前評価実施事業について、「着手」が妥当と判断</p> <p><b>【付帯意見】</b></p> <p>本事業を実施した結果、地震による損傷・損壊を免れたにも関わらず、停電等により水道施設が機能しない事態を避けるため、耐震化以外の対策を併せて災害時の対応策全体を着実に進めていくことが望まれる。</p>	
<b>事業着手にあたり、審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針</b>	
<p>本事業は市内の約3分の1の配水量を有する末吉配水池の耐震化を行うものです。これにより災害時の安定給水と備蓄水量の確保が図られます。</p> <p>本市では、「水道事業の中長期展望」や「水道事業の再構築計画」などにに基づき、本事業以外にも浄水場や他の配水池等の基幹構造物、管路等の水道施設の耐震化に取り組んでいるところです。また、停電等への対策として自家発電設備の整備を含む電源・通信の二重化や、災害時に管路被害による断水が発生することを想定し、応急給水拠点の整備を推進しています。今後も、応急給水の利便性や確実性の向上を図るため、職員による開設が不要な応急給水拠点を配水池、配水塔や市立小中学校等に整備し、耐震化以外の災害時の対応策についても着実に進めていきます。</p>	